

〈美術鑑賞レポート〉

(2)年

タイトル

ミュージア展 -運命の女たち-

鑑賞日時

8月

鑑賞施設名

鹿児島市立美術館

アーヴィング・ムンク

(1860-1939)

- 現・チェコ共和国の小さな街イヴァンチエ生まれ。
- 27歳でパリに渡る。
- 花や女性をテーマした優美な作品で有名。

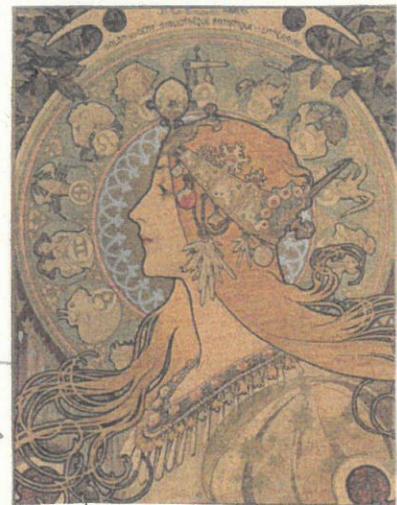
音楽の才能
もあつた!



「祖国“スラヴ”の人々の為に
美術を!!」

→『スラヴ叙事詩』の制作
(スラヴの歴史や文化がテーマの
6m×8m、計20点の絵画。
16年かけて完成。)

そのため、各地で展覧会を開いて資金集めをした。



ポスター「黃道七宮」
(1896年)

民族的衣装や
流れる特徴的
な髪のデザインも。



・((感想)).....

- ほとんどの絵がリトグラフ、
つまり多色石版画というこ
とに驚いた。細かい。
- とにかく色のセンス
がすごい!
→細かい絵でも
ごちゃごちゃしそうでない。
- 線で影と光が表現
されているのが“あって、
立体感、質感の表現
が上手だ”と思った。
- 邪魔をしない、それで
引き立てるバランス。



ミュージア展
運命の女たち
2018.7/20[金]-9/2[日]

[開館時間] 9:30~18:00(入館は17:30まで)

[休館日] 7/23(月)、7/30(月)、8/6(月)、8/16(木)、8/20(月)

[主催] 鹿児島市立美術館、南日本新聞社、MBC南日本放送

[企画制作] MBS

—((サラ・ベルナル))—

→パリの大女優。
6年間ミュージカル
専属絵師を務める。
演劇のために描
いたポスターが、
ミュージカルポスター画
で有名にした。

—((写真))—

→写真を撮ることも好きで、
モデルの写真を撮て、
絵を描くこともあった。

〈レポートについて〉 夏季休業中に、県
その感想をレポート紙に自由に構成。

鹿児島市立美術館

〒892-0853 鹿児島市城山町4-36 Tel.099-224-3400

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/artmuseum>

るいはそれに類する施設の作品展を鑑賞して、
の感想、③写真資料やスケッチ 等